

第1部

小学校・中学校・義務教育学校 教職5年経験者研修

令和5年度山形県小学校・中学校・義務教育学校教職5年経験者研修の概要

1 目 的

教職経験5年を経過した公立学校教員を対象として、教員として必要な使命感と教育観の深化を図るとともに、専門的な知識と技能を高め、教員としての資質と実践的指導力の向上を図る。

2 主 催

山形県教育委員会

3 対象者

- (1) 令和5年4月1日現在で、県内又は県外の国・公立及び私立学校（中等教育学校、幼稚園を含む。）において、教諭としての在職期間が5年（臨時的及び期限付任用期間を除く。）を経過した者で、山形県公立小学校・中学校・義務教育学校の教諭とする。
(ただし養護教諭・栄養教諭は除く。)
- (2) 令和4年度までの研修対象者で、事情により本研修を実施しなかった者とする。
(ただし養護教諭・栄養教諭は除く。)

4 研修の内容・日数等

研 修 区 分			日数	研 修 内 容
校 外 研 修	県教育センターにおける研修		1日	本研修に関するオリエンテーション。 教育への使命感と教育理念についての研修。 教科及び領域、教育課題等について、教員としての専門的な知識や技能の向上を図る研修。
	教育事務所・山形市教育委員会における研修		1日	所属校ごとに行う研修との関連を図りながら、各管内の教育課題を踏まえた授業研究や講義・演習等を行い、実践的指導力の向上を図る研修。
校 内 研 修	所属校における研修	授業研修	1日	各教科、特別の教科 道徳、特別活動等について、研修者の課題を踏まえた授業研究等を行い、授業における実践的指導力の向上を図る研修。
		課題研修	1日	生徒指導、学級経営、教育相談等について、研修者の課題を踏まえた講義・演習等を行い、実践的指導力の向上を図る研修。

5 年間研修計画

- (1) 県教育委員会は、年間研修計画を作成し、次のことを定める。
 - ① 校外、校内研修の内容及び日数等
 - ② その他必要な事項
- (2) 教育事務所・山形市教育委員会は、県教育委員会が定める年間研修計画に基づき、地域の実情に配慮して、それぞれにおける研修計画を作成する。
 - ① 教育事務所・山形市教育委員会は、それぞれにおける研修計画書（様式2－3）、実施報告書（様式3－3）を県教育センター所長へ提出する。
 - ② 提出期限は、別に定める。

6 研修の期日・会場・日程等

(1) 県教育センターにおける研修 (年間1日)

- ① 期 日：小学校・義務教育学校（前期）Aグループ：令和5年6月27日（火）
Bグループ：令和5年6月28日（水）
中学校・義務教育学校（後期）全研修者：令和5年6月29日（木）
- ② 班編成：小学校A：最上教育事務所管内・置賜教育事務所管内・庄内教育事務所管内の研修者
小学校B：村山教育事務所管内・山形市の研修者
中学校：中学校全研修者
- ③ 会 場：県教育センター（集合型研修）
※ 実施形態を変更する場合には、別途通知する。
- ④ 日程と内容

【小学校・義務教育学校（前期）】（特別支援学校 幼稚部・小学部と一部合同）

日	時	研 修 内 容	方法	講 師
6月27日（火） ・ 28日（水）	9:30～9:50	受 付		
	9:50～10:00	諸連絡		
	10:00～10:30	開講式・オリエンテーション		
	10:35～11:20	教育公務員の服務	講義 演習	県教育庁教職員課 管理主事
	11:30～11:50	確かな学力の育成についてⅠ ～確かな学力とは～	講義	県教育センター 指導主事
	11:50～12:50	昼食・休憩		
	12:50～14:40	確かな学力の育成についてⅡ ～確かな学力の育成を目指した授業づくり～	講義 演習	県教育センター 指導主事
	14:55～16:20	生徒指導における諸課題について	講義 演習	県教育センター 指導主事
	16:20～16:30	閉講式・諸連絡		

【中学校・義務教育学校（後期）】（特別支援学校 中学部・高等部と一部合同）

日	時	研 修 内 容	方法	講 師
6月29日（木）	9:30～9:50	受 付		
	9:50～10:00	諸連絡		
	10:00～10:30	開講式・オリエンテーション		
	10:35～11:20	教育公務員の服務	講義 演習	県教育庁教職員課 管理主事
	11:30～11:50	確かな学力の育成についてⅠ ～確かな学力とは～	講義	県教育センター 指導主事
	11:50～12:50	昼食・休憩		
	12:50～14:40	確かな学力の育成についてⅡ ～確かな学力の育成を目指した授業づくり～ A国語 B社会 C数学 D理科 E音楽 F美術 G保健体育 H技術 I家庭 J英語	講義 演習	県教育センター 指導主事等
	14:55～16:20	生徒指導における諸課題について	講義 演習	県教育センター 指導主事
	16:20～16:30	閉講式・諸連絡		

- ⑤ 受講に係る旅費
 受講に係る旅費は、年度当初、教育事務所に配当替の 10 款 1 項 5 目より支給する。（県教育センター別枠予算差引の支出）
- ⑥ 詳細について
 携行品等、詳細については 5 月末に通知する「日程要項」で確認すること。

(2) 教育事務所における研修（年間 1 日）

- ① 研修の期間は、6 月から翌年 1 月までを原則とする。
- ② 研修の会場、日程等詳細については、各教育事務所長が別途通知する。

(3) 所属校における研修（年間 2 日）

- 研修の期日は、6 月から翌年 1 月までを原則とし、以下の①、②の研修をそれぞれ 1 日実施する。
- ① 授業研修
 各教科、特別の教科 道徳、外国語活動（小学校）、総合的な学習の時間、特別活動等の中から、研修者の課題に基づく内容を選択し、授業研究等の研修を行う。
- ② 課題研修
 生徒指導、学級経営、教育相談等から、研修者の課題に基づく内容を選択し、講義・演習等の研修を行う。

7 提出書類

- 校長は、研修対象に関わる名簿、実施報告書を提出するものとする。
 （提出先は次のとおり）
 市町村立小学校・中学校・義務教育学校・・・・・・・・当該市町村教育委員会教育長
 県立中学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・県教育センター所長
- ※ 書類は、電子データで提出すること。紙媒体で提出する場合は、当該市町村教育委員会の指示による。

提出書類	様式	提出先	提出期限
研修対象に関わる名簿	様式 1－1 様式 4（県立は 5）	当該市町村教育委員会教育長 又は 県教育センター所長	令和 5 年 2 月 24 日（金）
実施報告書	様式 3－1 様式 8（県立は 9）		令和 6 年 2 月 1 日（木）

- ※ 各書類の作成に当たっては、山形県教育センターの Web ページにある様式を活用すること。